

富士山と桜展

雪月花の心

平成25年4月4日(木)

～5月6日(月)

※会期中無休、但し会期中展示作品の一部に入替えがあります



伊藤小坡「御室の花」猿田彦神社 伊藤小坡美術館蔵

横山大観「國破山河在」神宮徴古館蔵

開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
入館料 一般 1,000円(4枚セット券 3,000円)
大学生 800円/高校生 500円/中学生以下 無料
主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
後援 中目新聞社、伊勢新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、
朝日新聞社、日本経済新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

関連イベント
4月14日(日) 午後2時～
当館学芸員による列品解説

雄大にして永遠なる『富士山』と、美しくもはかない『さくら』。

日本人に愛されてきた二つのシンボル。

日本の精神風土の根幹である両極の美を日本画を中心に展示します。

富士山は奈良時代の役小角(えんのおづぬ)伝承や、平安時代の『竹取物語』、あるいは『伊勢物語』などでも取り上げられ、神秘的な霊峰として崇拜されてきました。また中世以後には美術作品も散見されるようになります。

桜は古代の佐保比売(さほひめ)など春を呼ぶ花として盛んに歌に詠まれ、近世以後は絵画作品も多くなるとともに、

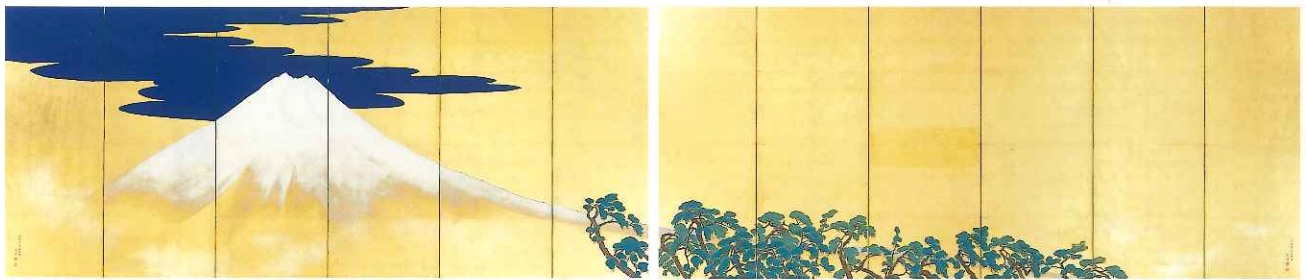
わが国独特の自然観と溶け合って大きなジャンルのひとつとなってきます。

この展覧会では、古より描かれ続けた富士山と桜に焦点をあて、

時代を問わず、不変の美を見出し続けたわが国の美意識の根幹にせまります。



池田達邨「江州日吉神社」
昭和12年(1937) 滋賀県立近代美術館蔵



円山応挙「富士三保松原図」 天明4年(1784) 白鶴美術館蔵 ※展示期間 4/4(木)~19(金)



奥田元宋「春暉」 奥田元宋・小由女美術館蔵



小川芋銭「富士」
大正11年(1922)頃 光記念館蔵



曾我蕭白「富士山図」
江戸時代 石水博物館蔵



藤島武二「桜の美人」
明治25(1892)~26年(1893)頃 石水博物館蔵

次回展示のお知らせ

<p>会期 平成25年5月10日(金)~7月1日(日)</p> <p>同時開催</p> <p>内田鋼一陶展 内田鋼一的うつの世界 国内外で高い評価を受ける造形作家内田鋼一の原点である「器」を中心に、その国籍を超えた陶の世界を展示します。</p>	<p>伊東深水展 一本画と素描 本展では深水作品の原点ともいえる素描群と、本画をご紹介します。女性の美を追求し続けた深水芸術をご堪能下さい。</p>
---	---

- ◆ お車をご利用の場合/東名阪「四日市I.C.」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。◆ 無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
- ◆ 電車をご利用の場合/近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。◆ 全館バリアフリー、車椅子常備

paramitamuseum
公益財団法人 岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
http://www.paramitamuseum.com E-mail office@paramitamuseum.com

パラミタミュージアム 検索

